

ふくい女性ネット



REPORT

ふくい女性ネットとは…

県内の企業、事業所、団体等で活躍中の女性が、相互交流、自己研鑽、企業等における女性の活躍促進を目的として、講演会や交流事業、情報発信事業に取り組んでいます。

<http://pref.fukui.lg.jp/doc/joseikatuyaku/ladygp/f-net.html>

4月から始まった第11期の活動。「未来きりプログラム」の回数を重ねるにつれ、新規メンバーの緊張もほぐれ、グループワークなども毎回活発に意見が交わされて盛り上がりを見せています。今回は、6～9月に行われた講座の様子をレポートします。

6月12日(火)



第3回講義 ビジネススキル講座 ②-1



「チームコミュニケーション」

講師：(株) office・CanDo 宮永満祐美氏

グループワークを中心にアサーティブコミュニケーション（自分の考えを主張し、相手の考えも尊重することができるコミュニケーション）の実践や発信力・受信力を磨くための手法を体験させていただきました。「実践の中こそ学びがある」という先生の言葉に励まされ、職場でも上司・部下問わず、積極的にコミュニケーションをとるよう日々心掛けています。
(担当：道場)



チームコミュニケーションというテーマで、チームで何度もワークゲームをしたり演劇をしたり、実際に体験することによりコミュニケーションの方法を学びました。私の場合は会社の中で他部署と関わることが多く、また、新人を教育しないとイケない立場なので、その部署間・知識の差から生まれる伝達ミスや理解の違いに注意しないとイケないと思いました。

(担当：山崎)

6月13日(水)



第3回講義 ビジネススキル講座 ②-2



「リーダーとしてのコミュニケーション」

講師：(株) office・CanDo 宮永満祐美氏

「コーチング」について学びました。キーワードは「私たちには多くのリソースがある」「答えは相手を持っている」でした。コーチングとは相手の気づきを促すために、質問と傾聴を行い、その気づきから相手が自ら解決に向けて変化・行動するというものでした。スポーツ、ビジネス、家庭など様々な人材育成の場面で大変有効とのことでした。相手の「感覚のタイプ」によって伝わりやすい質問を行うことを学んだり、ワークショップを通して自分自身のリソースの気づきをさせていただきました。コーチングの前提が「誰にも優れた資質がある」ということに大変勇気づけられました！
(担当：福山)





「ワーク・ライフ・バランス」 講師：お茶の水女子大学 教授 石井クンツ昌子 氏



＜意見交換会＞

「自分にとってのワーク・ライフ・バランス」をテーマに、現状と課題について話し合いました。家庭環境や立場によって課題は様々でしたが、実際は「me time(自分だけの時間)」を上手く活用してバランスを取れている方が多く、時にはガンバラナイことも大切な…と、考えを話す(放す)ことで、気持ちが楽になりました。(担当：井上)

ワーク・ライフ・バランスが「あたりまえ」の社会になるにはまだまだ問題があると感じました。また「1人ひとりの生活の中に仕事がある」という言葉は印象的で改めて自分の働き方について考えさせられました。総務部の立場としても、従業員1人ひとりにあった働き方で充実感を感じてもらえるよう、積極的に取り組んでいきたいと思いました。(担当：平瀬)



「ファシリテーション」 講師：(株) シェヘラザード 坂本祐央子 氏



模擬会議では、目的・目標、スケジュール、役割、ルール、そして自分の考えは納得しない限り変えない、ということを決めて行いました。会議参加者全員が、一番大切な目的・目標を共通理解していることで、話し合いの内容もぶれることなく、会話することができました。もちろん、最後には結論を出さなければいけません、話し合いがこんなにも充実できたのは、ファシリテーターという中立的な存在が居るからこそだと体感できた講義でした。(担当：山岬)

ファシリテーションという初めて聞く言葉について教わりました。集団による知的相互作用を促進する働きという意味で、簡単に言うと会議時の司会進行役の人のことだそうです。会議をするときは、目的・目標・スケジュール・役割・ルールを明確にすると話がスムーズに進むということを体験しました。また、対話を深める為、具体的に深く聴き、視点を変えて拡げて聴くと色々な事が出てきました。模擬会議を実際にやってみて、楽しく、深く知ることができ、大満足でした。(担当：横山)

編集後記 6月～8月の講座では「コミュニケーション」について様々な角度から学びました。自分から発信する力、受信する力を磨く手法、相手の感覚タイプに合わせて傾聴しコーチングする事、会議を円滑に進行するためのファシリテーション等、実践を合わせる事で理解を深めることが出来ました。個人的には「ワーク・ライフ・バランス」が上手く回ると気持ちに余裕が出来て、自然にコミュニケーション力もアップすると感じています。(担当：岡)

ふくい女性ネット(第11期)参加企業 — ふくい女性ネットの趣旨にご賛同いただいた企業 —

アイシン・エイ・ダブリュ工業(株)
井波木材
(税)合同経営会計事務所
ジャパンポリマーク(株)
(公財)坂井市スポーツ協会
(株)TOP
福井県民生活協同組合
(株)PLANT
ミヤゲン
(株)六大陸

(株)アスピカ
井上商事(株)
(株)米五
(株)ジャルダン
(株)そごう・西武 西武福井店
(株)日本エー・エム・シー
福井商工会議所
北陸電力株式会社 福井支店
(株)山耕

(株)アタゴ
エネックス(株)
(株)サーフボード
(株)SHINDO
(有)ダイケイ
(株)日本オカダエンタープライズ
学校法人 福井仁愛学園
マイランEPD合同会社
横山電機(株)

イーゲート(株)
小浜製綱(株)
サカイオーバックス(株)
(株)すみよし
(株)竹野
日本電産テクノモータ(株)
(株)福井村田製作所
社会福祉法人 町屋福祉会
リコージャパン(株)福井支社
(37社 50音順)